

ターペン可溶ウレタン変性上塗下塗兼用塗料

パワーMレタンEX

系 統 ターペン可溶ウレタン変性樹脂塗料

適用規格 —

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

特 長

- 1) 一つの塗料で防錆性とポリウレタン樹脂系上塗塗料の耐候性を有した上塗下塗兼用塗料です。
- 2) 耐候性が優れ、特に光沢保持性と保色性が優れています。
- 3) 厚塗り性に優れています。
- 4) 旧塗膜適性が優れ、塗り替え用塗料として適しています。
- 5) 臭気がマイルドで、作業環境にやさしいです。
- 6) 鉛・クロムフリー塗料です。
- 7) 内・外部に幅広く適用できます。

UR都市機構 指定材料 錆止め兼用ウレタン樹脂ペイント塗り

塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	4kgセット、15kgセット ベース: 3.6kg、13.5kg 硬化剤: 0.4kg、1.5kg
2 混 合 比	ベース/硬化剤 = 9/1
3 色	白及び各色
4 つ や	つや有り、7分つや、5分つや、3分つや
5 仕 上 が り 感	平 滑
6 塗 料 比 重	1.15(白)
7 溶 剤 比 重	0.82
8 加 熱 残 分	60%(白)
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	ベース: キシレン イソプロピルアルコール 硬化剤: キシレン —
11 有 機 則 / 特 化 則	ベース: 特別有機溶剤等(特化則適用) 硬化剤: 第3種有機溶剤等
12 消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	ベース: 第4類 第2石油類(非水溶性) 硬化剤: 第4類 第2石油類(非水溶性)
13 硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	イソシアネート

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

塗装条件

塗装方法	は け	ローラー			
希 積 率	2~8%	2~8%			
標準所要量 (kg/m ² /回)	0.12~0.13	0.12~0.13			
希 積 剤	塗料用シンナーA				

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

塗装間隔

項 目	温 度	
	23℃	
標準塗装間隔	最 短	4 時間
	最 長	7 日
使 用 時 限	8 時間	

主な適用素材

鉄、亜鉛メッキ面(注意事項を参照下さい)

主な適用下塗塗料

スーパーザウルスⅡ、ザウルスEXⅡ、パワーMレタンEX

主な適用中塗塗料

主な適用上塗塗料

使用上の注意事項

- 1) 被塗面の異物(研削材、ダスト、油脂汚れ、水分)や粉化物などは塗装前に除去して下さい。
- 2) 浮きさびやルーズな黒皮、旧塗膜面の発錆や塗膜の浮きなどは、十分に除去してから塗装して下さい。
- 3) 新品の亜鉛めっき面については、付着性確保のため、適切な下地処理を行い、スーパーザウルスⅡを下塗に使用して下さい。
- 4) ラッカー系旧塗膜および耐溶性の乏しい旧塗膜を塗り替える場合、チヂミが発生することがありますので、事前に確認してください。
- 5) 被塗面が結露や霧で濡れている場合は、被塗面の乾燥を十分に確認した上で塗装して下さい。
- 6) 被塗面に直接塗装する場合は、防錆性を確保するため所要量を厳守して下さい。
- 7) 常時没水される場合は、使用できません。
- 8) 器具洗浄用シンナーは、塗料用シンナーA又はラッカーシンナーを使用して下さい。
- 9) 塗装後は、使用したはけ及び塗装機を十分洗浄してください。
- 10) 換気の良い場所で取り扱い、容器はその都度密栓して下さい。
その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。